

2025
議会だより
Vol.126

げいさい

6月6日~12日

6月定例会

人事・条例2~3
令和7年度補正予算.....3
3氏が一般質問..... 4~7

「今日のごめん・なはり線の日」 7月6日
和太鼓演奏(芸西子ども会)

令和7年6月定例会

令和7年6月定例会は、6月6日から12日までの会期で開かれ、令和7年度補正予算など村長提出8議案と諮問1件、議員提出1議案を審議・採決した。

また、一般質問には3氏が登壇し、村政全般についてたどした。その概要は以下のとおり。

人事

人権擁護委員に
濱田圭介氏
(再任)

人権擁護委員に濱田圭介氏を推薦したいとの諮問があり、全員賛成で適任と答申した。

略歴

昭和34年生、和食。任期は、令和7年10月1日から令和10年9月30日まで。



濱田 圭介氏

条例

税条例の改正
(専決)

法の改正に伴い、給与

所得控除の最低保障額の引き上げ、大学生年代の子などに関する特別控除を創設するもの。

【全員賛成で承認】

芸西村看護師等
養成奨学金貸付
条例 (新設)

東部地域における看護人材の育成・確保を図るため、学生の入学・修学を支援する貸付条例を創設するもの。

質疑

問 濱田 議員

条例第3条の奨学金

災害弔慰金
条例の改正

災害対応に要する事務負担軽減、支給判断基準の公平性、弔慰金の速やかな認定および支給を図るため、支給審査委員会を設置するためのもの。

【全員賛成で可決】

非常勤特別職
報酬・費用弁
償条例の改正

法の改正に伴い、選挙長・投票管理者・投票立会人等の報酬が見直されたことにより、条例の一部を改正するもの。

【全員賛成で可決】

の根拠、また、看護師等養成施設のサテライト校の開校までのスケジュール、本条例の施行日がサテライト校の開校予定日より先行している理由を聞く。

【答】荒井健康福祉課長
奨学金は、高知県看護師等養成奨学金貸付条例の各奨学金と同額としている。

サテライト校の開校スケジュールは、令和8年度中頃には施設の改修工事が完了し、その後機材を搬入・設置する予定である。

本条例は、サテライト校の在学者に限定するものではなく、他の看護師養成施設などの在学者も対象とするため、サテライト校開校に先行して施行することとしている。

【全員賛成で可決】

財産の取得

取得する財産

履帯式ローダ

(ブルドーザー)

納入期限

令和10年3月15日

契約金額

3850万円

(うち消費税350万円)

契約の相手方

四国建販株式会社高

知支店

契約の方法

指名競争入札

※和食川導流堤の放水
路内にたまった砂を取り
除くためのブルドー
ザー

【全員賛成で可決】

一般会計（第1号）

補正額2,916万円の増額
総額55億8,216万円

令和7年度
補正予算

主なもの

区 分	金 額
物価高騰対応重点交付金による 定額減税不足額給付金	2,000万円
障害福祉システム改修委託料	120万円
経営発展支援事業補助金	127万円
急傾斜地崩壊対策事業負担金	180万円
村営住宅改修工事費	130万円

【全員賛成で可決】

物価高騰対応重点交付金による

定額減税不足額給付金

2,000万円

簡易水道事業会計 (第1号)

資本的支出に558万円
を追加し、総額を1億
5847万円とするも
の。

馬ノ上・城本配水池
耐震設計委託料558万円
の増。

【全員賛成で可決】

下水道事業会計 (第1号)

債務負担行為限度額
を1億1600万円追
加し、総額を5億円と
するもの。

芸西浄化センタース
トックマネジメント改
築更新工事費1億16
00万円の増。

【全員賛成で可決】

6月定例会では3氏が登壇し、村政全般について質問しました。

■岡村 星弥 4p

- ・今後に向けた意気込みは
- ・より実効性のある対応を

■岡村 俊彰 5p

- ・消防団員の運転免許証取得に補助を

■安岡 公子 6p

- ・防災力強化の取り組みは
- ・教育施設集約化事業のさらなる周知は

今後に向けた意気込みは

全力で教育行政に取り組む 教育長



岡村 星弥議員

問 岡村（星）議員

本村の教育を取り巻く課題を踏まえ、今後に向けた意気込みを問う。

答 山内教育長

グローバル化や情報通信技術の進展、少子高齢化など社会は急激な変化に伴い、高度化、複雑化する諸課題への対応が続くなか、教育の在り方も大きな転換期となっている。

本村の教育を取り巻く課題も規模は違えど、国や県が抱える課題と同様だと捉えている。

教育は未来への投資であり、次代を担う人づくりである。

第3期芸西村教育振興基本計画では、「ふるさとを大切にすること、豊かに芸西村の未来を切り拓く人づくり」をみらい創造教育の基

本理念としている。その中から五つの重点項目に取り組んでいきたいと考える。

一つ目は、子どもの安心・安全な教育環境づくりである。いじめや不登校への対応や特別支援教育のさらなる充実を図る。

二つ目は、社会を生き抜く資質・能力を育成するための授業づく

りの推進である。ICTの活用も含め、社会を生き抜く力が身に付けられる授業を研究し継続していく。

三つ目は、保幼小中の連携、地域との協働、異年齢の子ども同士のつながりの強化である。オール芸西で、子どもたちを育むつながりを強めていきたい。



執務中の山内教育長

四つ目は、教職員の働き方改革の推進である。働き方改革を組織的に推進し、教職員が生き生きと指導できるよう支援していく。

五つ目は、生涯にわたって学び続けられることができる環境づくりである。生涯学びを続けることを通じて、人づくり・つながりづくり・地域づくりの循環が生み出されることを目指す。

それぞれに夢と希望を持ち、ふるさと芸西村に愛着を抱き、たくましく未来を生き抜く力を身に付けた子どもの育成、「小さくても元気で輝くむら」を支える柱となる「元気で輝く人づくり」に向け、自身の教育現場で培った経験を最大限に生かしながら、全力で教育行政に取り組む。

より実効性のある対応を

庁内全体で検討 村長

問 岡村（星）議員
危険家屋などの実態や改善が進まない現状をどう思うのか。

また、今後の実効性ある対応に向けた庁内体制の強化などについての考えを問う。

答 松本村長

法律では、倒壊の恐れや衛生上有害となる恐れ、また著しく景観を損ねる状態などの空き家を、特定空き家等と認めて対策を講じることが出来る。

特定空き家等の認定判断は、市町村が行うため、専門的技術や知識が要求され、さまざまな要件を考慮したうえでの高度な判断が必要となる。

しかし、危険な状態が続いていることをそのまま放置することは、適切ではないと考える。

県や関係機関に助言や協力を仰ぎ、庁内での連絡体制や情報共有も図りながら、法律に規定する特定空き家等として認定することも視野に入れ、改善につながる取り組みを検討したいと考えている。

長年抱えてきた問題であり、一足飛びには解決できないと思うが、所有者等に一定の時間の猶予を与えながら、改善につながるような取り組み方法がないか、少し踏み込んだ対応について、庁内全体で検討していきたいと考えている。

消防団員の運転免許証取得に補助を

制度の創設を検討 村長



岡村 俊彰議員

問 岡村（俊）議員
平成29年3月の道路交通法改正により、平成11年3月以降生まれの団員は、本村に配備されている消防車を運転できない。

消防車を運転するためには、普通免許から準中型免許にステップアップする必要がある。取得費用と時間的にも、若い団員には非常に高いハードルだ。これから増えてくる若い団員の準中型免許の取得に、行政として何らかの補助をするべきではないか。

答 長崎総務課長

現在、本村に配備されている消防車は車両総重量4t以上で、準中型自動車にあたる。本年5月現在で、準中型自動車を運転できない団員は数人程度だ



操法訓練中の消防団員

が、今後は増えていくことが予想される。

令和6年4月1日現在、県内で公費助成制度を導入しているのは、10市町村である。

難しくなることが予想される。

答 松本村長

全国的に消防団員数は減少しており、本村においても少子高齢化などによる人口減少で、団員や準中型自動車を運転できる者の確保が、

今後、消防団の円滑な活動を維持するためには、若い世代の団員確保が必要不可欠で、多くの団員が消防車を運転できる体制を整備する必要がある。

制度の創設については、他市町村の事例も参考にしながら、前向きに検討していきたい。

防災力強化の取り組みは

役場と地域が連携して **村長**



安岡 公子議員

問 安岡議員

防災担当職員が増員されているが、防災の取り組みの具体的な内容をお聞かせください。

答 長崎総務課長

これまで実施してきた事業の他、事前復興計画の策定・地域防災計画の改訂・避難所運営マニュアルの見直しの他、庁内の災害対策本部の設置・運営訓練や自主防災組織と協力し、避難所開設訓練の実施を予定している。

問 安岡議員

事前復興計画策定と地域防災計画の改訂についての詳しい説明をお願いします。

また、自主防災組織の強化、避難タワーを活用した防災訓練、炊き出しなど実践力の加わった企画をどう考えるか。

るか。

答 松本村長

事前復興計画については、今後2年かけて作業を進めていく。関係課で組織する検討委員会を立ち上げるとともに、住民の意見も聞きながら取り組んでいく。

地域防災計画の改訂は、南海トラフ臨時情報発表時の対応、福祉避難所、要配慮者利用施設の記載、法改正への対応などを行う予定である。

今後は、自主防災組織の強化や、充実した訓練、防災教室の実施など、役場と地域が連携した取り組みを進める必要があるため、村全体で防災意識を高める取り組みに協力を願いたい。

意見書（議員提出）

◎国民健康保険に対する国庫負担の増額等を求める意見書

【全員賛成で可決】

送り先：衆参両院議長及び内閣総理大臣ほか関係各大臣

教育施設集約化事業のさらなる周知は

説明会で理解を深める 村長

答 松 本 村 長

保幼小中の建物を一か所にまとめる。現在の小学校と幼稚園がある場所に、用地を買い足して整備する。

この2点については決定事項として村政のバトンを引き継いだものと認識しており、改めて議論をするという思いは持っていない。

今後、子どもの数が減少していく中で、それぞれの施設を別々に建て替えるのは財政面などに大きな課題がある。

場所について検討した結果、最大クラスの津波ハザードマップでも津波浸水想定区域外であり、村の中心部であることなど、今の場所が現状では最善の選択であると考ええる。

懸念される津波や水害などへの対策につ

ては、防災学習や避難訓練で防災意識を高めていく。

現在、村民の声をきくワークショップを行っているが、協議がまとまり、課題解決への道筋や目指す施設の概要が明確になれば、

基本設計の業務に進む予定である。

問 安 岡 議 員

決定事項を周知徹底させ、その後の進捗状況を村民に知らせていくことが大事ではないか。

答 松 本 村 長

本村にとっても一大事業であり、村民への周知を図る必要性を感じている。

ワークショップの検討状況も、途中経過を知らせるとともに、住民対象の説明会を年2回予定している。

また、広報やホームページへの掲載、部落長会や地区懇談会での説明などで村民の理解を深めていきたい。

意見や提案があれば、会議などの公式の場にかかわらず、学校・教育委員会・役場に伝えてもらえば、関係者での情報共有や検討会での参考にさせてもらう。

より多くの人の理解を得て、子どもや村民にとってより良い施設となるよう検討を重ねていく。

常任委員会
活動報告

総務常任委員会

芸西村教育施設集約化
第1回ワーキング部会
傍聴 (5月29日)

教育施設集約化基本設計策定に向けて、保幼小中の関係者や保護者、一般公募の地域住民によるワークショップが開催された。
グループワークでは、集約化基本計画案に対する良い点や課題・問題点、疑問点さらに改善策の提案など幅広い意見交換が行われた。



基本計画案イメージ図



令和7年 第2回 6月定例会 審議結果

議 案		結 果	堀川 友久	坂本 史	山本 俊二	濱田 圭介	安岡 公子	西笛 千代子	岡村 俊彰	小松 康人	岡村 星弥	仙頭 一貴
議案第33号	芸西村税条例の一部を改正する条例（専決処分）の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第34号	芸西村看護師等養成奨学金貸付条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第35号	芸西村災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第36号	令和7年度芸西村一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第37号	令和7年度芸西村簡易水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第38号	令和7年度芸西村下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第39号	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
議案第40号	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	除斥	○	○	○	欠	○	議長
発議第1号	国民健康保険に対する国庫負担の増額等を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議長

※「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。「議長」は採決に加わらないが、地方自治法第116条により可否同数の場合は議長採決。
 ※「除斥」地方自治法第117条による。

● 議会の動き

4月

4日（金）香南市議会村内視察対応
 15日（火）議会だより125号第3回広報編集委員会
 16日（水）安芸郡町村監査委員総会【監査委員】
 18日（金）例月出納検査【監査委員】
 30日（水）おもてなし一斉清掃

5月

9日（金）安芸地域安全協会監査【議長】
 12日（月）令和7年度道路整備期成同盟会通常総会及び高知県大会（高知市）【議長】
 15日（木）消防団総会
 16日（金）高知県市長会・町村会講演会（高知市）【議長】
 19日（月）安芸郡町村議会議長会臨時総会（田野町）【議長】
 22日（木）例月出納検査【監査委員】
 23日（金）道路整備期成同盟会総会（田野町）【議長】
 26日（月）令和7年度安芸地区地域安全協会総会（安芸市）【議長】

27日（火）～28日（水）

全国町村議会正・副議長研修会（東京都）
 【議長・副議長】

29日（木）総務常任委員会【総務常任委員】
 30日（金）令和7年第2回芸西村議会「定例会」
 議会運営委員会

6月

3日（火）議会運営委員会（一質精査）
 6日（金）令和7年第2回芸西村議会「定例会」開会
 9日（月）議案精査
 11日（水）令和7年第2回芸西村議会「定例会」
 一般質問
 12日（木）令和7年第2回芸西村議会「定例会」
 審議採決・閉会
 議会だより126号第1回広報編集委員会
 20日（金）例月出納検査【監査委員】
 24日（火）議会だより126号第2回広報編集委員会
 25日（水）高知県町村議会議長会臨時総会（高知市）【議長】



議会の傍聴にお気軽においでください。



議会事務局
 （TEL）33-2137

詳しく知りたい方は、
 村のホームページでも
 会議録が閲覧できます。

委員長 西笛千代子
 副委員長 岡村星弥
 委員 岡村俊彰
 小松康人
 坂本史
 濱田圭介
 堀川友久
 安岡公子
 山本俊二
 仙頭一貴

編集委員

次の定例会は
 9月の
 予定です。

議場の音声を庁
 内放送しておりま
 す。
 庁舎3階へお越し
 になれない方も、庁
 舎1階・村民会館
 1階でもお聴きいた
 できます。